

美しい時代へ
東急グループ

BUSINESSREPORT

株主の皆さまへ | 2018年4月1日から2018年9月30日まで |



東急電鉄

(証券コード:9005)

ごあいさつ

株主の皆さまには、
平素から格別のご理解とご支援を賜り、
厚く御礼申し上げます。



取締役社長
高橋 和夫

当社は、持続的な成長を目指すべく、本年4月より新たな中期3か年経営計画“Make the Sustainable Growth”をスタートいたしました。

当上半期においては、東横線渋谷駅の地下化に伴い創出された地上の空間に、「渋谷ストリーム」と「渋谷ブリッジ」を9月に開業するなど、既存プロジェクトを着実に進めてまいりました。引き続き、「渋谷スクランブルスクエア第I期（東棟）」や「南町田グランベリーパーク」などのプロジェクトにおいても、2019年秋の開業に向けて、事業を推進してまいります。

また、ホームドアの整備につきましても、2019年度中に整備率100%の実現を目指し、鋭意設置工事を進めております。今後も、全てのお客さまが、より一層「安全」「安心」「快適」に鉄道をご利用いただけるよう、ハード・ソフトの両面から様々な取り組みを行ってまいります。

先般、事業環境の変化に一層のスピード感をもって対応することで、企業価値のさらなる向上を目指すべく、当社の鉄道事業について2019年9月頃を目途とした分社化にむけて準備を開始することを発表いたしました。詳細につきまして、次ページにてご説明しておりますので、ご高覧いただけますと幸いです。

株主の皆さまにおかれましては、引き続きご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

2018年12月

BUSINESSREPORT | Contents

ごあいさつ.....	01	株主優待のご案内.....	09
特集 渋谷駅南側に 新しい流れを	03	株主の皆さまとともに.....	11
ズームアップ！.....	05	財務データ.....	13
TOPICS 東急グループのさまざまなサービス...	07	会社概要／株式情報.....	14



キーワードから KEYWORD ひもとく | 鉄道事業の取り組み

会社分割による鉄道事業の分社化

当社は、2018年9月12日開催の取締役会において、2019年9月を目途に鉄道事業（軌道事業を含む）を分社化すべく、その準備を開始することを決議し、同日に適時開示を行いました。

当社の持続的成長には、お客さまの高度化・多様化されたニーズなど、各事業を取り巻く環境の変化へ一層のスピード感を持って対応することが必要であると認識しております。

今回の分社化により、顧客視点を踏まえた、より一層の「安全」「安心」「快適」の追求および人材力・技術力の向上を図り、鉄道事業の強靱化の実現、さらなる沿線価値向上を目指してまいります。詳細につきましては、今後、当社ホームページなどを通じて、皆さまにお知らせします。

スケジュール

2019年5月中旬（予定） 鉄道事業分社化に関する取締役会決議
 2019年6月下旬（予定） 鉄道事業分社化に関する株主総会承認
 2019年9月（予定） 鉄道事業分社化

(参考)分社化後の体制(2019年9月予定)



当社を分割会社とする会社分割により、当社が100%出資をして設立する新会社に、鉄道事業を承継させる、吸収分割方式を想定

安全の取り組み

安全投資 本経営計画期間(2018年度～2020年度)の3年間においては、1,600億円を鉄道事業への投資として見込んでいます。そのうち、960億円を安全投資にあてる計画で、前経営計画期間(2015年度～2017年度)の3年間より2割増となります。

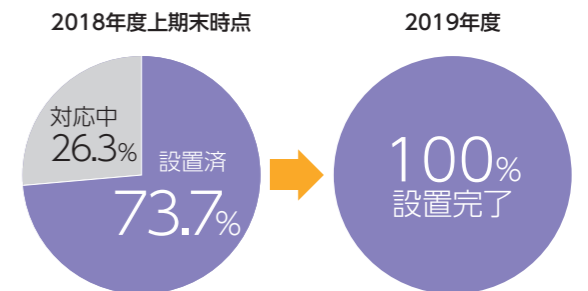
ホームドア整備 当社では、他社に先駆けて、ホームドアおよびセンサー付固定式ホーム柵の設置を進めており、2019年度中に整備率100%となる予定です。

<2018年度上期 ホームドア供用開始駅>

- 田園都市線：池尻大橋駅、桜新町駅、たまプラーザ駅、あざみ野駅
- 大井町線：九品仏駅

<2018年度下期 ホームドア供用開始駅(予定)>

- 田園都市線：渋谷駅、高津駅、梶が谷駅、長津田駅、つきみ野駅
- 大井町線：旗の台駅(下り)、自由が丘駅、二子玉川駅



※世田谷線・こどもの国線は除く

2018年9月13日開業

「渋谷ストリーム」 & 「渋谷ブリッジ」

渋谷ストリーム

渋谷ブリッジ



官民連携による渋谷川の再生



「渋谷ストリーム」HP

詳細はこちら



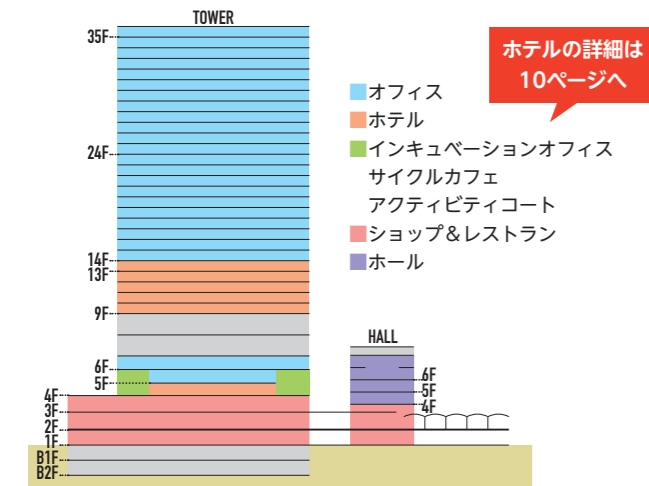
「渋谷ブリッジ」HP

詳細はこちら



旧東横線渋谷駅のホームおよび線路跡地などを再開発した、大規模複合施設「渋谷ストリーム」が開業しました。

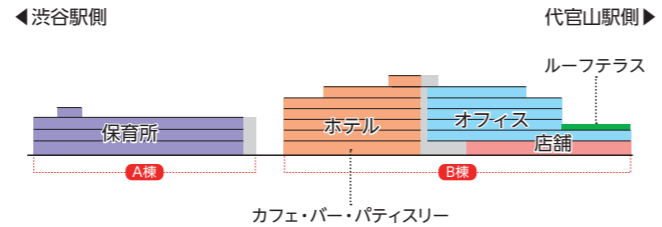
東急ホテルズが運営する177室の客室を備えたホテル、渋谷のストリートのような路面感覚を演出した商業ゾーンのほか、スタンディングで最大収容人数約700名規模のホールを備えます。また、14階～35階のすべてのオフィス区画には、グループ合同会社の本社機能の移転入居が決定しています。



※サイクルカフェ、アクティビティコートは2018年内オープン予定

「渋谷ストリーム」からつながる渋谷川沿い遊歩道の先、東横線の地下化によって新たに創出されたトンネル上部の旧線路跡地に、「渋谷ブリッジ」が開業しました。

A棟の保育所、B棟のホテル・店舗・オフィスからなる複合施設で、第1弾オープンの9月13日には、B棟のホテルと、店舗・オフィスの一部が、10月1日よりA棟の保育所が開園しました。その他店舗も2018年内に順次営業を開始します。



ACCESS

渋谷ストリーム

・東急東横線・田園都市線、東京メトロ半蔵門線・副都心線
「渋谷駅」16b出口直結

渋谷ブリッジ

・渋谷駅、代官山駅、恵比寿駅より徒歩10分



渋谷戦略事業部
杉本 里奈

Q1 「渋谷ストリーム」「渋谷ブリッジ」それぞれの開発コンセプトを教えてください。

渋谷ストリーム

コンセプトは「クリエイティブワーカーの聖地」です。クリエイティブに生きる人々の想像力をかき立て、絶え間ない流れとともに、ここでの体験・交流・挑戦から生まれる新しいモノ・コトを世界に発信し、ここから新たな次代の流れを生み出す施設でありたいと思っています。

渋谷ブリッジ

コンセプトは「異文化・多世代をつなぐ」です。渋谷から代官山エリアへ賑わいをつなぎ、様々な用途に多様な人々が集まることで、地域独自の魅力創出に寄与する施設でありたいと思っています。

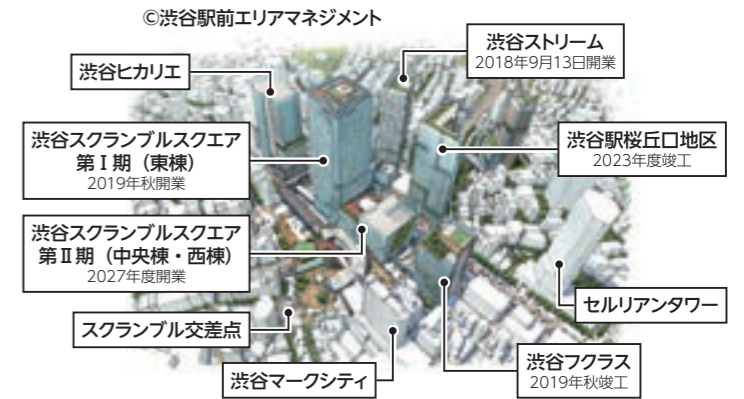
Q2 どんな想いを抱いて開発を進めていったのですか？

渋谷ストリームと渋谷ブリッジ間は、渋谷川と遊歩道でつながっています。渋谷川の再生と遊歩道の整備については、官民連携により実施したのですが、今まで人の賑わいが少なかった南側のまちが開き、たくさんの人に、渋谷の喧騒とは離れて、のんびり歩きながら過ごせる場所にしたいという想いで進めてきました。地元の方々も「人を呼べる場所にしたい」という想いは一緒に、地元の方々のご提案で、遊歩道には河津桜を植えるという仕掛けもしました。

Q3 2027年度まで続く渋谷再開発プロジェクトにおいて、「渋谷ストリーム」「渋谷ブリッジ」の開業はどのような意味合いを持つのでしょうか？

渋谷の南側エリアに人の流れを作ることが、両施設共通で担っている役割です。特に「渋谷ストリーム」は駅中心部の開発であったため、渋谷駅とダイレクトにアクセスする吹き抜けの縦軸動線「アーバン・コア」を整備することで、渋谷の谷地形をつないで、スムーズな歩行者ネットワークを実現しました。

「渋谷ブリッジ」については、渋谷と代官山、恵比寿のほぼ中間地点に位置するため、異なるエリアをつなぐとともに、保育所やホテルなど様々な用途が複合することで、異文化や多世代をつなぎ、広域渋谷圏の魅力向上を担っています。



ここがイチオシ!

「渋谷ストリーム」も「渋谷ブリッジ」も、東横線の線路跡地にできた施設として、様々な部分で鉄道を感じさせるようなデザインが施されています。

例えば、「渋谷ストリーム」にはかつての渋谷駅のアイコンであったかまぼこ屋根が再現されていたり、床には東急線のレールが埋められています。

「渋谷ブリッジ」は、東横線をイメージさせる赤のラインや、線路をモチーフとしたベンチなどがあり、ロゴマークも線路の枕木や車両をイメージしました。ぜひ様々な「鉄道」のモチーフを探してみてください。



ズームアップ!

ZOOM UP!

さまざまなトピックスを
写真とともにお伝えします。

東急グループの原点である 「洗足・大岡山・田園調布」の まちづくりから100年

“日本の近代資本主義の父”と呼ばれる澁澤栄一が、グループの源流にあたる田園都市株式会社を1918年に設立し、今年でちょうど100年の節目を迎えました。

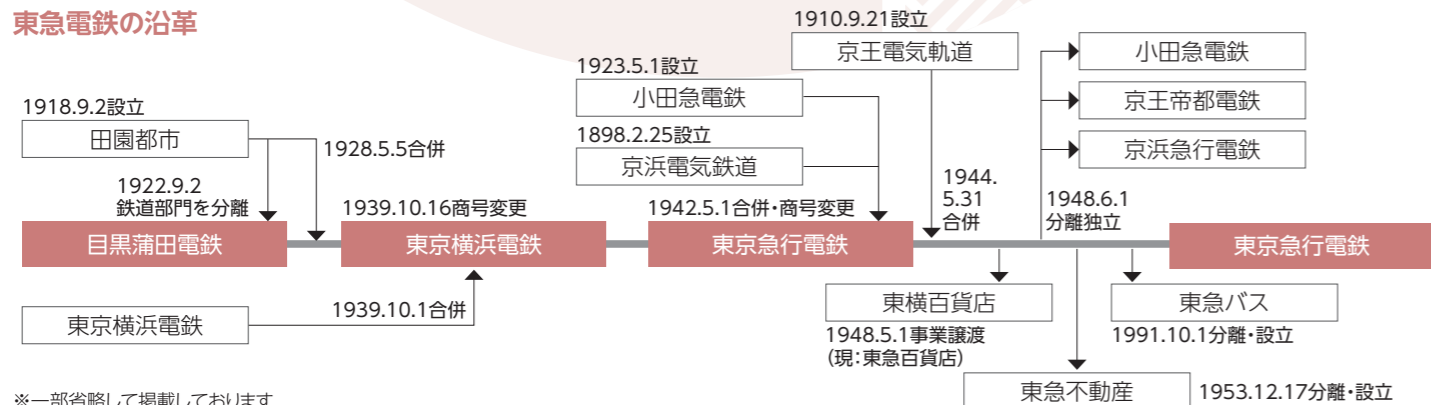
1918年当時の東京中心部は第一次世界大戦の戦争特需などで急激な都市化が進み、人口集中による住環境の悪化が問題となっていました。都市での生活に「自然」の要素が欠けていることを憂慮した澁澤栄一は、欧米諸都市の視察をもとに、大都市郊外に自然と都市の長所を併せ持つ理想の街、「田園都市」をつくる構想を温め、田園都市株式会社を設立しました。

しかし1920年、第一次世界大戦の戦後恐慌により田園都市計画や鉄道事業は危機に陥り、事業を立て直すために白羽の矢を立てられたのが、後に東急電鉄の事実上の創業者となる五島慶太でした。

五島慶太は田園都市株式会社の鉄道部門を手掛けることを承諾し、1922年には鉄道部門を分離独立させ、東京急行電鉄株式会社の前身となる「目黒蒲田電鉄株式会社」を設立しました。

まちづくりのDNAを継承した同社は、その後も田園調布や洗足、大岡山などのまちづくりを継続し、今日では鉄道や小売り、サービス事業など多様なグループの力をあわせ、美しい生活環境の創造に挑戦し続ける東急グループへと発展していきました。

東急電鉄の沿革



※一部省略して掲載しております

洗足・大岡山・田園調布

100th まちづくり

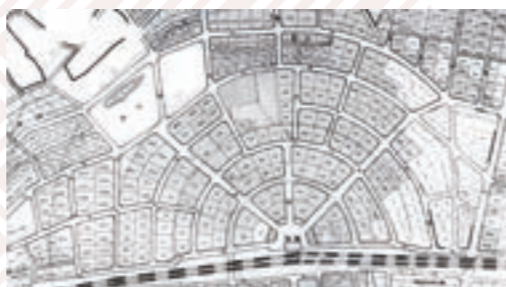


詳細はこちら



「洗足・大岡山・田園調布まちづくり100年」に関連したプロモーションなどについては、右のQRコードからご覧いただけます。

1918 開発当初の田園調布 計画図



2009 田園調布 航空写真



2018年10月1日

詳細はこちら



「東急祐天寺駅ビル」開業

東横線祐天寺駅高架下と隣接敷地に東急祐天寺駅ビルを開業しました。商業施設「エトモ祐天寺」や株式会社キッズベースキャンプが運営する「KBCほいくえん祐天寺」のほか、スモールオフィス「Pointline」で構成されます。東急グループ初の保育園連携型のオフィスです。



2018年10月11日

詳細はこちら



地域利便施設

「CO-NIWAたまプレーザ」開業

歩いて暮らせる生活圏の中に暮らしに必要な機能を密接に結合する「コミュニティ・リビング」の考え方を具現した地域利便施設が、駅至近の集合住宅「ドレッセWISEたまプレーザ」内に開業。「保育所・学童保育」「コミュニティ・カフェ」「コワーキングスペース」を備え、今後、賑わいの創出や多世代コミュニティの交流など、エリアマネジメントやまちづくりの拠点となります。

2018年12月14日

詳細はこちら



大井町線有料座席指定サービス 「Q SEAT」を開始

2018年12月14日(金)から大井町線での有料座席指定サービス「Q SEAT」の運行を開始します。平日夜の有料座席指定サービスは当社初の試みとなります。

このサービスは、平日夜に大井町線を利用して田園都市線方面に帰宅する際の着席ニーズにお応えするものです。また、朝のオフピーク通勤推奨のために実施している混雑緩和施策「グッチョイモーニング」に加え、新たに帰りの「選択肢」を提供することで、快適な通勤ルートとして、大井町線の魅力をより一層高めていきます。



「Q SEAT」外観イメージ(3号車)

東急パワーサプライ | 「東急でんき&ガス」でもっとおトクに!

2016年4月より「東急でんき」のサービスを開始した東急パワーサプライ。横浜市青葉区では5軒に1軒、川崎市宮前区では7軒に1軒のお客さまに「東急でんき」のサービスをご利用いただいています。この度、2018年7月より都市ガスサービスの販売を開始し、「東急でんき」から「東急でんき&ガス」へと、サービスを進化させました。

メリット1

東急でんき&ガスで
いっそう
おトクな料金に!

使用料が多いご家庭も少ないご家庭も、多い月も少ない月も、でんき料金とガス料金がおトクになります。

東京電力 137,100円	でんき料金 133,500円	年間で 約5,200円も おトク
東京ガス 81,600円	ガス料金 80,000円	

現在のご契約

メリット2

東急でんき&ガスのお客さまを年中無休*でサポートする
頼れるパートナー

東急でんき&ガス サポートのプロのスタッフが、頼れるパートナーとしてお困りのときすぐに駆けつけます!
※1月1日~3日は休業いたします

メリット3

東急グループ・東急線沿線のサービスの組み合わせで、
生活のあれこれをおトクに

TOKYU POINTが貯まる
イツコムケーブルテレビ品川 横浜ケーブルビジョン YOUテレビも割引に

東急セキュリティも割引に!
おトクサービス 続々追加予定!

他にも、もれなくもらえるクーポン特典など、おトクで楽しいサービスをお届けしています。

お申し込み・資料請求はこちら!

WEBお申し込み

お問い合わせ・資料請求はこちら

お電話で **0120-109-708**
(フリーダイヤル・受付時間9:30~18:30)

東急セキュリティ | 「東急スマートセキュリティ」で安心・快適なライフスタイルを

東急セキュリティとイツ・コミュニケーションズが提供する「東急スマートセキュリティ」は、スマートフォンを活用した先進のセキュリティスタイルと、地域密着・安心の警備体制で24時間365日ご自宅を見守るセキュリティサービスです。

- スマートフォンでも外出先から簡単に遠隔コントロール
 - 外出警戒・在宅警戒・夜間警戒の3つのモードを設定できるほか、デバイス(機器)の設定を「まとめてオン/オフ」したり、鍵の開け閉め、湿度や温度、センサーの状態などを簡単に知ることができます。
 - また、お馴染みのコミュニケーションアプリ[LINE]との連携により、よりカンタンに東急スマートセキュリティをご利用いただけます。

基本サービス内容 *提供機器およびステッカーはレンタル品となります。

月額利用料 3,980円~ ※デバイスの追加には、別途月額利用料がかかります。	タッチスクリーン	センサー2台 *3種類から2つお選びください	セキュリティステッカー	警備員駆けつけ
--	----------	---------------------------	-------------	---------

お問い合わせ・資料請求は、「東急セキュリティ お客さまセンター」まで
0120-109-253
(フリーダイヤル・受付時間9:00~18:00)
(年末年始のみ休業)

グッチョイ モーニング GOOD CHOICE MORNING | 朝の新しいワークスタイルを応援 「グッチョイクーポン」

「グッチョイクーポン」とは、「東急線アプリ」をお持ちで、対象場所を早朝利用されたお客さまに、お得なクーポンへの引き換えや抽選へ応募できるポイントをアプリ内で付与するキャンペーンです。当社では、朝ラッシュ時間帯の混雑緩和の実現のために、本キャンペーンをスタートしました。お客さま自身で最適なクーポンを選んでいただき、朝型勤務やタ活など、ひとりひとりのライフスタイルの充実にお役立ていただきたいと考えています。2018年9月時点で約40,000名のお客さまにご参加いただいています。

その時、必要な情報を!
東急線アプリ

iphoneからのアクセス
App Store からダウンロード

Androidからのアクセス
Google Play で手に入れよう

東急線アプリを右記よりダウンロードしてください。

対応OSバージョンについては、リンク先のページにてご確認ください。App Storeは、米国およびその他の国々で登録されたApple Inc.の商標または登録商標です。Google PlayおよびGoogle Playロゴは、Google Inc.の商標です。

- ご利用方法
- 1 スマートフォンにて「東急線アプリ」をダウンロードする
 - 2 グッチョイクーポンに参加登録する
 - 3 指定時間までにグッチョイポイント獲得スポットを利用すると、プッシュ通知でアプリ内に「グッチョイポイント」が届く
 - 4 届いたポイントを使ってお得なクーポンへ引き換える・抽選会へ応募する
- 詳細は公式ホームページをご確認ください
- グッチョイクーポン 検索



株主優待のご案内

200株以上ご所有の株主の皆さまには、ご所有株式数に応じ、東急線または東急バスにご乗車いただける**株主優待乗車証**や、東急グループ各施設でお買い物・ご宿泊などにご利用いただける**株主ご優待券**をお送りしております。

ご所有株式数	株主優待乗車証 (きっぷ式)		選択式優待		株主ご優待券
			株主優待乗車証 (パス券式)	東急ホテルズ 無料宿泊券	
200株以上 500株未満	2枚	—	—	—	A
500株以上 1,500株未満	5枚	—	—	—	B
1,500株以上 2,500株未満	10枚	継続保有で 5枚追加	—	—	
2,500株以上 5,000株未満	20枚		—	—	
5,000株以上 9,500株未満	40枚	継続保有で 10枚追加	—	—	
9,500株以上 12,000株未満	80枚		—	—	
12,000株以上 14,000株未満	10枚		電車 全線パス1枚	  	
14,000株以上 28,500株未満	30枚				
28,500株以上	30枚	電車・バス 全線パス1枚	  		

株主 ご優待券	東急百貨店 お買い物 10%割引券	東急ストア お買い物 50円券	東急ホテルズ 宿泊基本料金 30%割引券	東急ホテルズ 飲食代金 10%割引券	東急病院 人間ドック 基本料金10%割引券	Bunkamuraザ・ミュージアム 五島美術館 共通ご招待券
A	5枚	20枚	4枚	2枚	—	—
B	10枚	40枚	8枚	4枚	1枚	4枚

● 継続保有制度

当社の株主名簿に、同一株主番号で、当該基準日を含む直近7回の基準日(3月31日、9月30日)に継続して記載された株主さまに対し、その7回の基準日に所有していた最少株式数に応じて追加発行いたします。

● 選択式優待制度

12,000株以上ご所有の場合、事前に申請していただくことで、株主優待乗車証(パス券式)の代わりに東急ホテルズ無料宿泊券をお送りする制度です。

引き続き株主優待乗車証(パス券式)をご希望の場合は、特段お申し込みの必要はございません。

▶ 12,000株以上28,500株未満

エクセルホテル東急・東急REIホテルブランドでご利用いただける無料宿泊券(ツインルーム1泊+朝食)

※ツインルームは、原則スタンダードツインのお部屋です

▶ 28,500株以上

東急ホテル・エクセルホテル東急・東急REIホテルブランドでご利用いただける無料宿泊券(ツインルーム1泊+朝食)

※ツインルームは、原則スタンダードツインのお部屋です


● 家族合算優待制度

通常の優待制度に加え、家族^(※1)と合算して28,500株以上となる申請をすると、登録株主^(※2)に28,500株以上相当のご優待を発行いたします。

※1:登録株主の2親等以内の家族が対象です

※2:12,000株以上をご所有の方を対象とします

「選択式優待制度」「家族合算優待制度」のご利用には事前の申請が必要です
ご希望の方は、三井住友信託銀行株式会社 証券代行部まで
お電話でお申し込みください。

 **0120-782-031** (平日9:00~17:00)

- 2017年8月1日付で単元株式数の変更(1,000株→100株)および株式併合(2株を1株)を実施いたしました。
- 株主ご優待券のご利用に際しては、株主ご優待券冊子の各施設のご案内をご覧ください。
- 株主優待乗車証のご利用に際しては、株主ご優待券冊子のご案内をご覧ください。

■ ご優待の発送時期および有効期限

発行基準日	3月31日	9月30日
発送時期	5月中旬	11月中旬
有効期限	11月30日まで	翌年5月31日まで



株主優待で泊まれる&味わえる東急ホテルズ

ご宿泊のご予約・お問い合わせは
東急ホテルズ予約センター **0120-21-5489** 月-金 9:00~18:00
※土・日・祝・1/9・5/1・年末年始定休



渋谷から世界へ感性を刺激するホテル「渋谷ストリームエクセルホテル東急」 2018年9月13日開業

大規模複合施設「渋谷ストリーム」の4階・9階~13階にオープンした全177室からなるホテルで、渋谷独自の価値観や感覚をデザインに取り入れています。フロント、ロビー、Bar&Diningが一体につながる4階エリアは、カジュアルでにぎわいあふれる交流のハブとなり、ホテルを訪れる方々のコミュニケーションを促進する空間です。

客室はヴィンテージモダンを表現した独創的なデザインで、アパレルショップをイメージしたワードローブなどのこだわりの家具を配置し、クリエイターが住まう空間を表現しました。各客室フロアのエレベーターホール前に、フロアごとにコンセプトが異なる「マイスタールーム」を設置。話題のキッチン家電や洋服や靴のケアグッズなど、スタイリッシュな貸し出し備品などをシェアしていただけます。

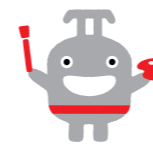
4階のBar&Dining「TORRENT」では、フランスの星付きレストランで研鑽を積んだ永妻信人による「日本を感じさせる」料理をご堪能いただけます。



4階 フロント・ロビー



シューケアマイスター



Bunkamura ザ・ミュージアム 展覧会のご案内

展覧会についてのお問い合わせは
ザ・ミュージアム **03-3477-9413** 10:00~18:00

2019年9月に開館30年を迎える複合文化施設「Bunkamura」は、施設改修のため全館休館しておりましたが、11月16日(金)より開館いたしました。ザ・ミュージアムでは、2018年11月~2019年6月に以下の展覧会を開催します。

皆さまのご来館を心よりお待ちしております。

Bunkamura30周年記念

- ◆ 2018年11月23日(金・祝)~2019年1月27日(日)
国立トレチャコフ美術館所蔵 ロマンティック・ロシア
※2018/11/27(火)、12/18(火)、2019/1/1(火・祝)のみ休館
- ◆ 2019年2月9日(土)~4月14日(日)
クマのプーさん展
※2019/2/19(火)、3/12(火)のみ休館
- ◆ 2019年4月27日(土)~6月30日(日)
印象派への旅 海運王の夢 パレル・コレクション
※2019/5/7(火)、5/21(火)、6/4(火)のみ休館



イワン・クラムスコイ《忘れぬ女》
1883年 油彩・キャンヴァス © The State Tretyakov Gallery
「国立トレチャコフ美術館所蔵 ロマンティック・ロシア」展より

開館時間 10:00~18:00(ご入館は17:30まで)
夜間開館 毎週金・土曜日は21:00まで(ご入館は20:30まで)
ホームページ www.bunkamura.co.jp
住所 〒150-8507 東京都渋谷区道玄坂2-24-1
Bunkamura B1F(東急百貨店本店横)

- JR線「渋谷駅」ハチ公口より徒歩7分
- 東京メトロ銀座線、京王井の頭線「渋谷駅」より徒歩7分
- 東急東横線・田園都市線、東京メトロ半蔵門線・副都心線「渋谷駅」3a出口より徒歩5分
- ※「渋谷駅・宮益坂口(東急東横店)⇄東急百貨店本店(Bunkamura)」の無料循環バスが、9:50~20:15の間、12~15分間隔で運転しています

抽選で20組 40名の株主さまを

「南町田拠点創出まちづくりプロジェクト 工事現場見学ツアー」にご招待！

開催概要	
開催日時	2019年2月5日(火) 10:00~13:00
開催場所	田園都市線南町田駅 周辺施設にて集合解散予定 <small>※詳細は当選通知にてお知らせいたします</small>
募集人員	20組 40名 (株主さまご本人1名+ご同伴者1名)
応募締切	2018年12月24日(月・祝) (はがきの場合は同日消印有効)
当選者へのご案内	当選通知の発送をもって代えさせていただきます。(2019年1月中旬にお知らせいたします)

※工事現場の見学のため、階段やお足もとの悪い箇所がございますので、あらかじめご了承のうえ、ご応募ください

イベント参加申し込み方法



はがき

はがきに以下の事項をすべてご記入のうえ、ご応募ください。

- 株主さま氏名(ふりがな)、性別、年齢、郵便番号、住所、電話番号、株主番号(同封の配当金計算書の右上に印字されています)
- 同伴者氏名(ふりがな)、性別、年齢、株主さまとのご関係

■ 送付先

〒225-0002 横浜市青葉区美しが丘1-8-1
CO-NIWAたまプラザ B棟 2F 東京急行電鉄株式会社
セラン事務局 株主さま特別イベント受付係

■ お問い合わせ先

総務部 文書株式課 株主さま特別イベント事務局
電話:03-3477-6228(平日 9:30~12:30/13:30~17:00)



WEBサイト

下記URLまたは右のQRコードからご応募ください。



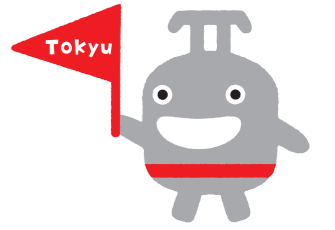
<https://www.tokyu.co.jp/kabunushievent/index.html>

当社ホームページのトップページからは以下のようにアクセスいただけます。

東急電鉄HOME▶企業情報▶株主・投資家情報▶株主の皆さまへ

ご注意

- お申し込みは、お一人さまにつき1回限りです。
- 同伴者は株主の方でなくても結構です。
- 参加費は無料ですが、現地までの往復交通費はご負担いただきます。
- 応募多数の場合は抽選となりますので、あらかじめご了承ください。
- ご応募に際していただいた情報は、本イベントに関して必要な範囲でのみ利用いたします。



当社では、株主の皆さまに当社の“事業”、“経営”をより深くお伝えするため、株主さま特別イベントを開催しております。

今回は、2019年秋にまちびらきを控えた「グランベリーパーク」の工事現場の見学ツアーへのご招待です。ぜひご応募ください。

南町田拠点創出まちづくりプロジェクトについて

田園都市線「南町田駅」周辺において、「南町田拠点創出まちづくりプロジェクト」を推進しています。本プロジェクトは、駅周辺の、鶴間公園・鶴間第二スポーツ広場、グランベリーモール跡地を中心とした地区で、町田市と当社が連携・共同し、都市基盤、都市公園、商業施設、都市型住宅などを、一体的に再整備・再構築し「新しい暮らしの拠点」を創り出していくプロジェクトです。

鶴間公園および商業施設を含むまち名称を「南町田グランベリーパーク (Minami-machida Grandberry Park)」、商業施設名称を「グランベリーパーク (Grandberry Park)」に決定し、2019年秋のまちびらきに向け、事業を推進していきます。



グランベリーパークイメージ

また、同時期に南町田駅のリニューアルを行い、公園や商業施設と融合した開放的な駅空間にするとともに、エスカレーターやホームドアを設置するなど、安全性と利便性の向上を図ります。さらに、2019年度中に最寄駅名称を「南町田グランベリーパーク」駅に改称し、平日も急行列車の停車駅とします。



リニューアル後の駅イメージ

詳細はプロジェクトホームページをご覧ください▶



前回(2018年9月)開催 株主さま特別イベント

「東急電車まつり2018」ご招待のご報告

開催日 2018年9月23日(日)

参加者数 200名(株主さまおよびご同伴者)

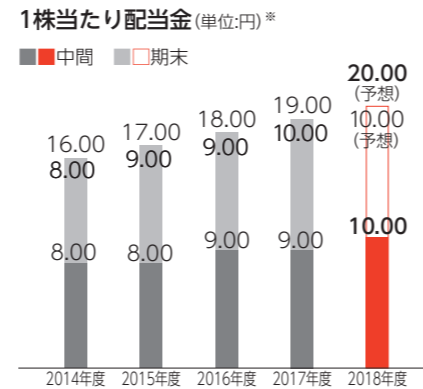
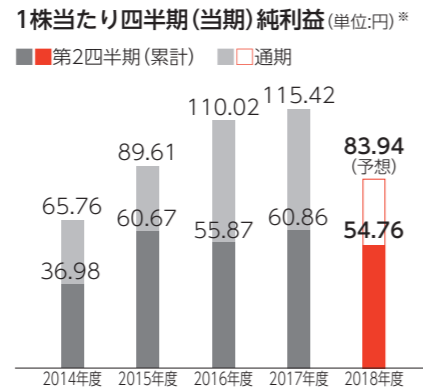
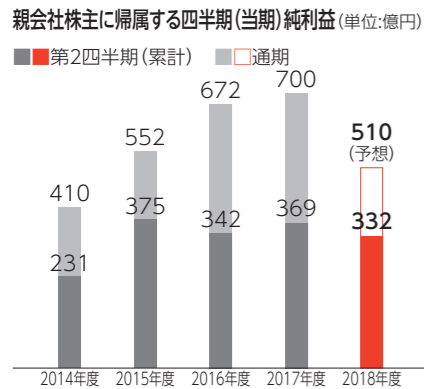
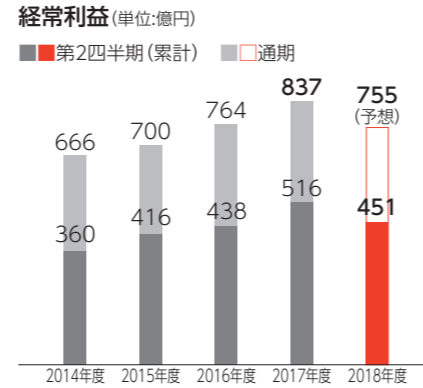
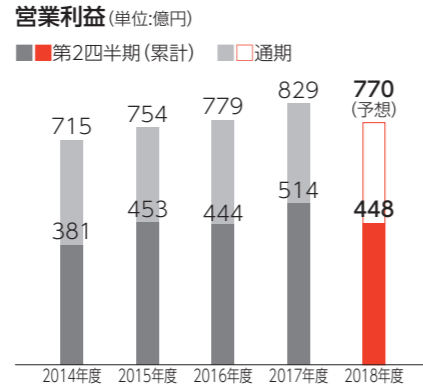
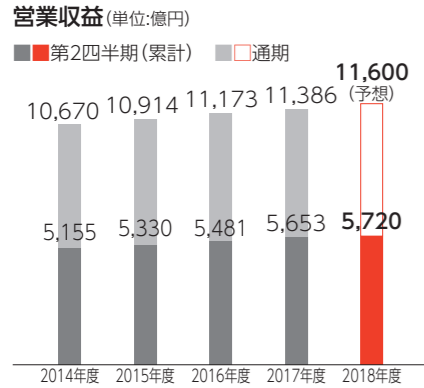
当日はお天気にも恵まれ、株主さまを含めた多くの方にご来場いただきました。会場では、車体吊り上げの見学やTOQ-i車内の見学、車掌体験、鉄道グッズの販売など、さまざまなコンテンツを自由にお楽しみいただきました。

ご参加の皆さまにおかれましては、お忙しい中ご参加いただき、ありがとうございました。



財務データ

より詳細な情報は当社ホームページ「株主・投資家の皆さまへ」のページをご覧ください。 [詳細はこちら](#)

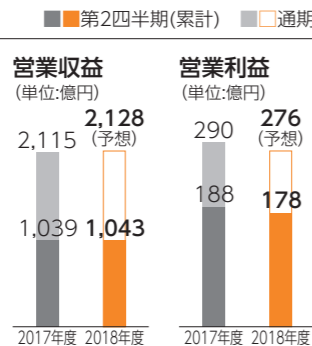


* 2017年8月1日付株式併合(2株→1株)を勘案した値を適及して記載しております

セグメント情報

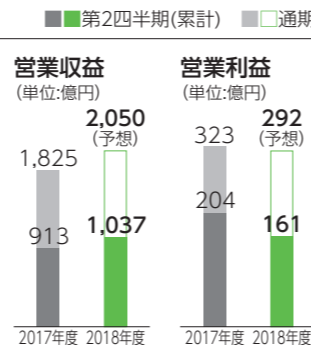
交通事業

当社の鉄軌道業において、沿線人口が増加したことなどによる輸送人員の増加等により、営業収益は前年同期比で増加したものの、当社の鉄軌道業における動力費の増加などもあり、営業利益は前年同期比で減少。



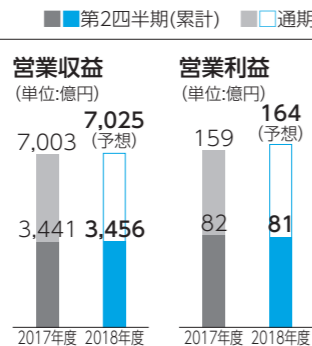
不動産事業

渋谷ストリームの開業等による当社の不動産賃貸事業の増収などがあり、営業収益は前年同期比で増加したものの、前年度の当社の不動産販売業における利益率の高い物件販売の反動などにより、営業利益は前年同期比で減少。



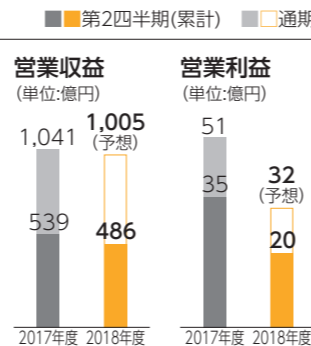
生活サービス事業

電力小売事業の東急パワーサプライにおいて顧客獲得が進捗したことなどにより、営業収益は前年同期比で増加したものの、映像事業の東急レクリエーションにおいてヒット作に恵まれた前年度の反動があったことなどにより、営業利益は前年同期比で減少。



ホテル・リゾート事業

東急ホテルズにおいて、既存店が高稼働を維持したことに加え、販売単価も増加したものの、自然災害や閉鎖・改装店の影響などにより、営業収益、営業利益ともに前年同期比で減少。



会社概要 / 株式情報 (2018年9月30日現在)

会社概要

商号 (英文名)	東京急行電鉄株式会社 (TOKYU CORPORATION)
設立年月日	大正11年(1922年)9月2日
本店所在地	東京都渋谷区南平台町5番6号
事業内容	鉄軌道事業・不動産事業

役員一覧

役職	氏名
代表取締役会長	野本 弘文
代表取締役社長	社長執行役員 高橋 和夫
代表取締役	副社長執行役員 巴 政雄
取締役	専務執行役員 渡邊 功
取締役	専務執行役員 星野 俊幸
取締役	常務執行役員 市来 利之
取締役	常務執行役員 藤原 裕久
取締役	常務執行役員 高橋 俊之
取締役	技師長 城石 文明
取締役	執行役員 木原 恒雄
取締役	執行役員 堀江 正博
取締役	執行役員 村井 淳
取締役	調査役 濱名 節
取締役	小長 啓一
取締役	金指 潔
取締役	蟹瀬 令子
取締役	岡本 園衛
常勤監査役	島本 武彦
常勤監査役	秋元 直久
監査役	斎藤 勝利
監査役	石原 邦夫

株式の状況

資本金	121,724,981,774 円
発行可能株式総数	900,000,000 株
発行済株式総数	624,869,876 株
株主数	82,358 名

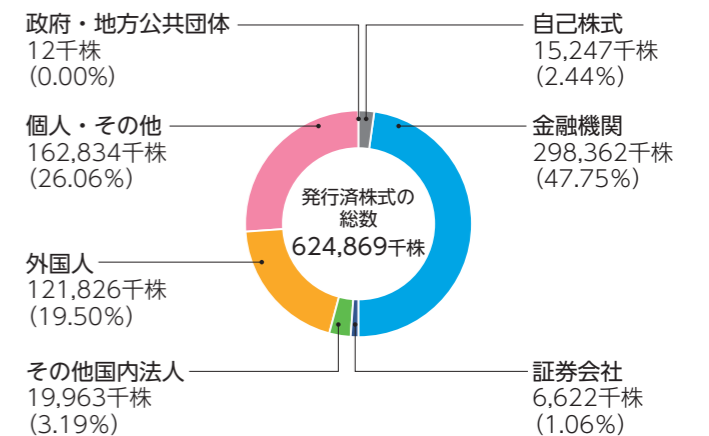
大株主 (上位10名)

株主名	所有株式数 (千株)	持株比率 (%)
第一生命保険株式会社	38,737	6.35
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	32,535	5.34
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	23,995	3.94
日本生命保険相互会社	23,527	3.86
三井住友信託銀行株式会社	22,395	3.67
株式会社三菱UFJ銀行	10,738	1.76
三菱UFJ信託銀行株式会社	10,594	1.74
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	10,587	1.74
株式会社みずほ銀行	9,906	1.63
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	8,571	1.41

* 持株数上位10名を示しております。なお、持株比率は発行済株式の総数から自己株式を除いて計算しております

* 当社は自己株式を15,247千株所有しておりますが、上記大株主からは除外しております

所有者別株式分布



東急電鉄の街と住まい



当社は創立以来、街づくりを常に事業活動の中心に据えてきました。
2022年の創立100周年を見据え、次世代へつなげる街づくりを進めてきた姿をシリーズでたどります。



1953年

戦後の混乱が収束し、経済活動が活況を呈しはじめた一方、東京では急激な人口膨張が大きな社会問題に。これに係る問題を解決すべく、五島慶太が「城西南地区開発趣意書」を発表。



1973年

「アミニティプラン多摩田園都市」を発表。サービス施設の整備や教育施設の誘致、バス路線網の体系化など、都市運営的な視点を盛り込んだ7つの方策を示した。



1988年

「多摩田園都市21プラン」を発表。住宅都市から自己完結性のある多機能型都市への転換を目指して、文化・商業機能の集積を図る理念を示した。

第2回 東急多摩田園都市

東急電鉄が半世紀以上の歳月をかけて取り組んできた、東急多摩田園都市の街づくりのはじまりです。

1953年、五島慶太は「城西南地区開発趣意書」を発表し、多摩丘陵の未開発地域を舞台に描いた壮大な田園都市開発の構想を示しました。その3年後の1956年には、新都市計画のマスタープランが策定され、1959年に野川第一地区が組合設立認可を受けたことを皮切りに、街づくりがはじまりました。

東急多摩田園都市の開発総面積は約5,000haにも及び、民間企業主体の開発としては国内最大規模として知られています。計画当初には約1.5万人だった人口も現在では約60万人へと増加し、こうした都市の発展には1966年に策定された東急多摩田園都市の都市ビジョンを示す基本概念「ペアシティ計画」による段階的な街づくりの手法が大きく貢献しています。

1973年以降、東急多摩田園都市の発展に呼応し、開発から運営型のモデルへ、またその15年後の1988年には、都市の成熟を視野に入れ、住宅都市から自己完結性のある多機能型都市への転換を目指し、大きく舵をさりました。2011年、大和市松の久保地区の開発完了でひとつの区切りを迎えましたが、東急多摩田園都市をより住みやすい街、生活しやすい街にするべく、現在も駅周辺の再開発や商業施設の整備を進めています。

東急グループの住まいと暮らしに関する取り組みをご紹介します。

<http://www.109sumai.com/>



株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 毎年6月
基準日 定時株主総会の議決権 毎年3月31日
期末配当 毎年3月31日
中間配当 毎年9月30日

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関
株主名簿管理人 三井住友信託銀行株式会社
事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
公告の方法 電子公告により行う
(<https://www.tokyu.co.jp/koukoku/index.html>)

▶ 株式に関するお問い合わせ先
(住所・姓名などの変更、配当金の受取方法・振込先の変更、単元未満株式の買取・買増の請求など)

【証券会社に口座を開設されている株主さま】
口座を開設されている証券会社にお問い合わせください。

【証券会社に口座を開設されていない株主さま】
(特別口座の株主さま)
〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

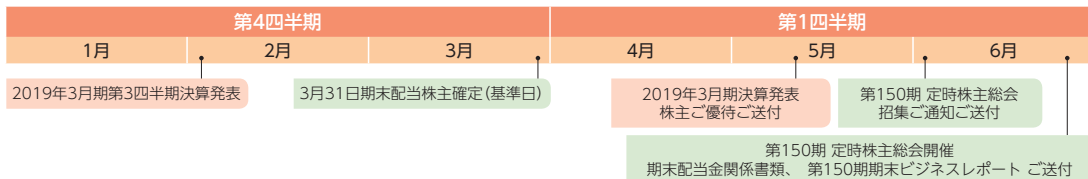
0120-782-031
(フリーダイヤル・平日9:00~17:00)
<https://www.smtb.jp/personal/agency/>

▶ その他の東急グループのサービスに関するお問い合わせ先

東急グループお客さまご案内窓口
東急お客さまセンター

営業時間 月～金 8:00～19:00
土日祝 9:30～17:30
※年末年始などを除きます

電話: **03-3477-0109**



東京急行電鉄株式会社 社長室 総務部

〒150-8511 東京都渋谷区南平台町5番6号
電話: 03-3477-6228 (平日 9:30~12:30/13:30~17:00)



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



環境に配慮した植物油インキを使用しています。

2018年12月